



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 日本和装ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2499 URL <https://www.wasou.com/profile/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 道面 義雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 鶴野 尚史 TEL 03-5843-0097  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 2023年6月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	891	△11.8	△116	—	△125	—	△99	—
2022年12月期第1四半期	1,011	—	△50	—	△54	—	△59	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 △97百万円 (—%) 2022年12月期第1四半期 △53百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	△11.03	—
2022年12月期第1四半期	△6.51	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2022年12月期第1四半期の売上高については、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用した影響により、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	8,315	3,263	39.3
2022年12月期	8,803	3,397	38.6

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 3,263百万円 2022年12月期 3,397百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	3.00	3.00	3.00	4.00	13.00
2023年12月期	3.00				
2023年12月期（予想）		3.00	3.00	4.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,770	0.0	420	0.1	392	0.0	236	0.0	26.11
	～4,870	～2.1	～472	～12.6	～440	～12.2	～270	～14.1	～29.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 1 Q	9,134,000株	2022年12月期	9,134,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	68,400株	2022年12月期	68,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 1 Q	9,065,600株	2022年12月期 1 Q	9,065,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナ下での各種政策の効果もあって、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、世界的な金融引締め等が続く中での金融資本市場の変動や物価上昇、供給面での制約等の下振れリスクも大きく、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、引き続き新型コロナウイルス感染症予防に必要な対策を講じながらきもの着付け教室の運営やイベント等の実施を行ってまいりました。

新イメージキャラクターに広末涼子さんを採用し、広告キャンペーンでは実際に受講者として当社の受講料無料きもの着付け教室を体験していただき、教室の魅力をPRしていただきました。行動制限の緩和との相乗効果で新規受講申込者数は前年同期比130%超と堅調に推移しており、第2四半期以降の販売仲介へつなげるべく、努めてまいります。一方で、イベント等の参加人数は前年同期と比べ大きな差はないものの、引き続きお客様の消費マインドが弱い状況のまま回復が見られず、減収減益となりました。今後実施予定のイベントにおいても、新しい試みに積極的に取り組み、例年との差別化を図ってまいります。

また、4月13日には連結子会社である日本和装ダイレクト株式会社において新規事業であるサブブランドEC事業を推進するために、63百万円の増資を決議いたしました。当社の「教えて・伝えて・流通を促す」という独自のビジネスモデルである受講料無料きもの着付け教室のメインブランドに加えて、「和の総合サイト」をコンセプトにサブブランドEC事業の創造を目指してまいります。従来のオフライン販売方式からオンライン販売チャネルを構築し、これまで当社グループでは未開拓だった20代から40代の若・中年層をターゲットとして市場や新規顧客を開拓し、顧客基盤の拡大へとつなげてまいります。

本年は当社日本和装ホールディングス株式会社創業40周年に当たり、これまで当社を支えてくださったすべての皆様へ向け、感謝を込めて様々な企画を計画しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は891百万円（前年同四半期比11.8%減）、営業損失は116百万円（前年同四半期は営業損失50百万円）、経常損失は125百万円（前年同四半期は経常損失54百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は99百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失59百万円）となりました。

なお、当社グループは、和服及び和装品の販売仲介を中心としたきもの関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,932百万円となり、前連結会計年度末に比べ509百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が600百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は383百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が26百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、8,315百万円となり、前連結会計年度末に比べ487百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,122百万円となり、前連結会計年度末に比べ144百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が181百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は1,929百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が209百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、5,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ353百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,263百万円となり、前連結会計年度末に比べ133百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失99百万円、配当金の支払36百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.3%（前連結会計年度末は38.6%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期連結業績予想につきましては、2023年2月14日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,809,453	2,208,975
営業未収入金	157,875	134,415
割賦売掛金	4,958,211	4,954,298
棚卸資産	113,262	111,873
その他	474,242	595,093
貸倒引当金	△71,182	△72,423
流動資産合計	8,441,862	7,932,234
固定資産		
有形固定資産	144,432	140,175
無形固定資産	13,558	13,545
投資その他の資産	203,694	229,818
固定資産合計	361,685	383,538
資産合計	8,803,548	8,315,773
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	31,653	55,380
短期借入金	2,384,778	2,203,517
未払法人税等	48,955	10,500
契約負債	315,605	375,755
営業預り金	18,367	27,017
その他	467,851	450,568
流動負債合計	3,267,213	3,122,739
固定負債		
長期借入金	2,129,314	1,919,937
関係会社事業損失引当金	3,098	3,098
その他	6,159	6,040
固定負債合計	2,138,571	1,929,075
負債合計	5,405,784	5,051,814
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	478,198	478,198
資本剰余金	292,211	292,211
利益剰余金	2,638,521	2,502,271
自己株式	△22,629	△22,629
株主資本合計	3,386,302	3,250,051
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△3,180	△1,086
為替換算調整勘定	14,642	14,993
その他の包括利益累計額合計	11,461	13,907
純資産合計	3,397,763	3,263,958
負債純資産合計	8,803,548	8,315,773

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,011,228	891,425
売上原価	88,260	86,885
売上総利益	922,967	804,539
販売費及び一般管理費	972,984	921,504
営業損失(△)	△50,017	△116,964
営業外収益		
受取利息	14	361
助成金収入	3,120	1,773
為替差益	1,642	—
固定資産売却益	—	1,345
その他	388	406
営業外収益合計	5,165	3,886
営業外費用		
支払利息	6,420	5,936
支払手数料	3,232	4,227
その他	72	2,285
営業外費用合計	9,725	12,449
経常損失(△)	△54,577	△125,527
税金等調整前四半期純損失(△)	△54,577	△125,527
法人税、住民税及び事業税	26,273	6,475
法人税等調整額	△21,815	△32,014
法人税等合計	4,458	△25,539
四半期純損失(△)	△59,035	△99,988
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△59,035	△99,988

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純損失(△)	△59,035	△99,988
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	2,094
為替換算調整勘定	5,725	351
その他の包括利益合計	5,725	2,445
四半期包括利益	△53,309	△97,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,309	△97,542

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、和服及び和装品の販売仲介を中心としたきもの関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。